



## JDSF第3回全日本ブレイキン選手権優勝

THE FLOORRIORZ所属 Wato選手

石橋北小学校4年・倉井湧都（Wato）さんが、(公社)日本ダンススポーツ連盟主催 JDSF 第3回全日本ブレイキン選手権 ジュニアBBOYの部で優勝を果たしました。

Watoさんは「これからもっとダンスの技術を極めていきたい。将来はオリンピックや海外の大きな大会で優勝したい」と、今後の目標を力強く語りました。



## 国際生命協力協会様から寄贈

除菌スプレー

国際生命協力協会様から、市内幼稚園や保育園、認定こども園の子どもたちに除菌スプレー2,700本を寄贈していただきました。

除菌スプレーは、子どもたちの感染症対策などに活用いたします。

ありがとうございました。



## 子ども会活動功労者表彰を受賞

地域の子ども会活動の推進に尽力

藤沢修一様が、栃木県子ども会連合会から子ども会活動功労者として表彰されました。

藤沢様は、30年以上にわたり地域の子ども会活動の推進や活性化のためにご尽力されました。その功績を評価され、今回の表彰に至りました。

おめでとうございます。



## タイムカプセル開封セレモニー

石橋ライオンズクラブ

6月21日、石橋ライオンズクラブ結成50周年記念事業として、タイムカプセル開封セレモニーが開催されました。このタイムカプセルは、30年前の平成4（1992）年6月21日に、クラブ結成20周年記念事業と、石橋町誕生100年のお祝いとして、大松山運動公園内に埋設されたものです。中には、クラブ員や一般の方々が家族や友人に宛てて書いた手紙など、約2,500通が入っていました。出席者の方々は手紙を手に取り、当時のことに思いをはせていました。

タイムカプセルに入っていた手紙などは記載の住所へ発送されましたが、お手元に届かない方はお問い合わせください。



■問い合わせ先 ①ishibashi-lc@shimotsuke.in

石橋ライオンズクラブ会長（開封時） 小林英一郎



## 栃木県消防救助技術大会

3年ぶりの開催

6月22日、第47回栃木県消防救助技術大会が栃木県消防学校で開催され、県内の消防局・消防本部から約280名の消防隊員が出場しました。

石橋地区消防組合からは署内選考を突破した21名の隊員が、ロープブリッジ渡過、はしご登はん、ロープ応用登はん、引揚救助、ロープブリッジ救出、ほふく救出の計6種目に出場しました。3種目で上位入賞を果たし、はしご登はんでは、義澤誉大隊員が優勝しました。

優勝した義澤隊員は、8月26日(金)に東京都で開催される第50回全国消防救助技術大会に出場します。

